

さいがい そな ころがま 1 災害に備えるための心構え

さいがい ほんとう お
～災害って本当に起こるのだろうか?～

「自分だけは大丈夫だろう…」はキケンです。



遠くの地域での災害のニュースを見て、ふと「滝川市では、こんな災害は起こらない…」などと考えてしまったことはありませんか？

人間には、自分にとって都合の良い事実を無視したり、たいしたことがないこととして処理することで平穩を保とうとする心理機能(正常化バイアス)が備わっているといわれています。

しかし、それが必要な準備を先送りさせ、適切な対応を遅らせてしまう場合もあります。

起こってほしくない と 起こらない とはまったくの別物

自分や家族たちの命を災害から守り抜くために

災害は時と場所を選びません。

そこで、いざという時のために、この「滝川市防災ハザードマップ+防災手帖」を一度お読み下さい。そしていつでも手にとれる場所に保管してください。

また、普段から一人ひとりが自分を守るための備えに加え、家族やご近所同士、町内会などで**災害時の約束ごと**などを話し合っておくことも、防災上の重要な取組となります。



2 ハザードマップを活用しよう

～ハザードマップって聞いたことはあるけど…～

ハザードマップであなたの地域を探そう

災害から命を守るため、自分が住む地域、自分の家の場所には、災害によってどの程度の危険（ハザード）があるのかを把握しておくことが重要です。そのためにも、**ハザードマップ**で、さっそくあなたの地域の状況を確認してみてください。

「災害にどう備えるか？」を考えるための第一歩

ハザードマップ

あなたの地域の災害リスクを確認してください！



ハザードマップってどんなもの？

ハザードマップでは、特定の自然災害によって発生する被害を予測し、**その範囲や程度などを地図上に色分け**して表しています。

このハザードマップでは、洪水と土砂災害（5～22 ページ）、ため池の破堤（23～24 ページ）によって発生する被害を予測し、地図上に表しています。



さいがいじとう じょうほうしゅうしゅう 3 災害時等の情報収集

さいがい とき じょうほう あつ
～災害の時、情報はどうやって集めたらいいの?～

情報は待つだけでなく自ら集めましょう

災害から命を守り抜くにはどう行動すればよいかを判断するために、正確な情報が必要不可欠となります。災害時等の**必要な情報を絶対に逃さない**ための準備をしっかりとしておきましょう。

災害時等の情報

滝川市などからの避難情報 & 防災気象情報

携帯電話、スマートフォン、タブレット、パソコンなど

滝川市防災 Twitter

「滝川市 防災危機対策室」をフォローしてください。



滝川市役所公式 facebook

「滝川市役所」をフォローしてください。



滝川市公式 LINE

「滝川市」を「友だち追加」してください。



滝川市公式ホームページ

「滝川市」で検索してください。



緊急速報メール

携帯電話に発信します。
電源は常にON!

国が管理する情報サイトもチェックしておきましょう。

【気象庁ホームページ】



【川の水位情報】



【川の防災情報】



ラジオ

停電でも聞ける電池式ラジオを御用意ください。



FM G'Sky (77.9MHz)

テレビ



テレビリモコンのdボタンから



L(エル)アラート NHKデータ放送

災害時等はなるべくテレビやラジオ（特にFM G'Sky 77.9MHz）のスイッチは入れたままにしておきましょう。

電話での問合せ

滝川市役所
0125-23-1234



注) 電話での問合せが集中すると、回線が混み合いつつなごりにくくなる可能性もありますので、電話での問合せ以外の方法が可能な方は、なるべくそちらを優先してください。

滝川市では、こうした情報発信のほか広報車の出動などによって情報の周知に努めます。町内会やご近所でも、情報が伝わりにくいお年寄りやお子さんなどへの声かけなどを通じて、**一人の逃げ遅れも出さない**ために御協力をお願いいたします。

4 さいがいじとう じょうほう よ かた 災害時等の情報の読み方

けいかい けいかい きけん
 ~警戒レベル1と警戒レベル5って、どちらが危険?~

情報は正しく理解しないと意味がない

情報収集ができていても、その情報の意味を理解できていないと、避難すべきタイミングを逃してしまうなど、**命に関わる重大な問題**につながる場合があります。

滝川市から“警戒レベル3”が発令されたら...

警戒レベルは、市民の皆さんに災害発生の危険度を直感的に理解してもらい、的確に避難行動をとってもらえるよう、**5段階のレベル表示**によって発令するものです。

最も危険な状況にあるのは、既に災害が発生している状況の警戒レベル5ですが、この時点で避難できていない場合は、とにかく命を守るための最善の行動に徹していただくこととなります。

みなさんは、**警戒レベル3**や**警戒レベル4**など本来避難すべきタイミングを絶対に逃さないようにしましょう。

(右の表を参照)

| 警戒レベル | 避難行動等 | 避難情報等 |
|---------------------------------|--|-----------------------------------|
| 高 警戒レベル 5 命を守るための最善の行動をとる | 既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動 をとりましょう。 | 災害発生情報 滝川市が発令 |
| 警戒レベル 4 危険な場所から全員避難 | 速やかに危険な場所から避難先へ避難しましょう。公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や自宅内のより安全な場所に避難しましょう。 | 避難勧告 避難指示(緊急) 滝川市が発令 |
| 警戒レベル 3 危険な場所から高齢者等は避難 | 避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は危険な場所から避難をしましょう。その他の人は、避難の準備を整えましょう。 | 避難準備・高齢者等避難開始 滝川市が発令 |
| 警戒レベル 2 | 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの 避難行動を確認 しましょう。 | 洪水注意報 大雨注意報等 気象庁が発表 |
| 低 警戒レベル 1 | 災害への心構えを高めましょう。 | 早期注意情報 気象庁が発表 |

災害時等の情報

※政府広報オンラインホームページをもとにして作成

ひなん 5 避難のしかたについて

ひなん
～避難なんてしたことないけど、どうしたらいいの?～

あなたが災害(洪水)から身を守るための最適な避難行動は?

防災ハザードマップに、自分の住んでいる家の場所に大きく○印をつけましょう。

その○印の場所には、浸水想定区域の色が塗られていますか?(→4ページでチェック済み)

いいえ

色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地やがけのそばなどに住んでいる場合など、避難情報を参考にし、個別に必要なに応じて避難してください。

はい

災害の危険があるので、原則として、自宅の外に避難が必要です。(例外あり)

【例外ケース】

色が塗られている(=浸水想定区域内である)場合でも、次の①～③全てを満たすときは、自宅に留まって安全確保をすることが可能な場合があります。

- ① 洪水により家屋が倒壊又は崩落してしまうおそれの高い区域の外側である。(→4ページでチェック済み)
- ② 浸水する深さよりも高いところにいる。
- ③ 水や食料の備蓄が十分にあって、浸水したとしても水が引くまで(滝川市内では最大でも概ね3日間)しのぐことができる。

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親類や知人はいますか?

はい

感染症拡大等のリスクがある状況では、不特定多数が集まることになる避難場所だけでなく、他の避難先の確保も検討しておきましょう。

いいえ

滝川市から警戒レベル4が発令されたら

ただし

避難に時間がかかる人がいる場合は(高齢者や一人で歩行が困難な方など) →警戒レベル3が発令されたら

安全な地域にある親類(知人)宅に避難させてもらいましょう。

指定緊急避難場所などに避難しましょう。

警戒レベル5(既に災害が発生している状況)でまだ避難できていない場合は、自宅の少しでも安全な部屋に移動したり、すぐ近くに安全な建物等があればそこに移動するなど、命を守るための最善の行動をとってください。

※内閣府ホームページなどをもとにして作成

自宅の外に避難するときの注意点

① 避難先や避難経路の確認

どの避難場所にどの経路を通って行くかを決めましょう。

- ・ 滝川市からの**避難場所の開設情報を確認**しましょう。
- ・ その避難場所が**どこにあるか**を確認しましょう。(→29 ページの一覧とマップを参照)
- ・ その避難場所には**どの経路で行くのか**を検討しましょう。

(例：大雨でアンダーパスが冠水している可能性があれば踏切を通るなど…)

※感染症の拡大が懸念されている時などは、不特定多数の人が集まることになる避難場所を避けて、安全な地域にある親類や知人宅にお世話になることなども有効な避難方法の一つです。

② 非常時持出品の（最終）確認

非常時持出品は、いざという時になってから、そろえることが難しい可能性が高いことから、**日頃から準備**しておく必要があります。(→30 ページを参照)

これから避難しようという場面では、**あくまで最終確認**ということになります。

③ 避難時の服装等の確認

避難時は、天候状況や季節に応じてレインコートや防寒具を用意するほか、できるだけ**動きやすく着なれた服、履きなれた靴**を着用しましょう。小さなお子様には、連絡先などを書いた名札を付けておきましょう。



④ 家族の安否の確認

災害時には電話がつながりにくくなることも考えられ、連絡がつかない家族がいる時には互いに不安を抱えたまま過ごさなくてはなりません。あらかじめそうした場合に備えて、伝言を登録したり再生したりすることができるNTTが提供する**災害用伝言ダイヤル(171)**や**携帯電話会社が提供する災害用伝言版**といったサービスなどを利用することについて、使用方法などを含めて確認しておきましょう。(→裏表紙を参照)



⑤ 家を出る前の確認

- ・ ガスの元栓を締めましょう。
- ・ 分電盤のブレーカーを落としましょう。
- ・ 水落としをしをしましょう。(特に冬季間)
- ・ 戸締りを確認しましょう。



6 していきんきゅうひなんばしよいちらん 指定緊急避難場所一覧

わ や ひなんばしよ い
～我が家は、どこの避難場所に行けばいいの?～

避難場所がどこにあるかわかりますか?

滝川市の指定緊急避難場所一覧

(令和6年1月現在)

| マップ 掲載 ページ | 施設等名称 | 所在地 | 災害の種類 | | | |
|------------------|-----------------------|------------------------|-----------------|-----------------|--------------|--------------|
| | | | 洪水 (避難対象地区*) | 土砂 災害 | 地震 | 大規模 な火事 |
| 19 | 明苑中学校 | 新町4丁目9番1号 | × | — | ○ | ○ |
| 18 | 滝川第三小学校 | 花月町2丁目2番12号 | × | — | ○ | ○ |
| 19 | たきかわ文化センター | 新町3丁目6番44号 | × | — | × | ○ |
| 18 | こどもセンターめもる | 花月町2丁目5番1号 | × | — | ○ | × |
| 13 | 東地区コミュニティセンター | 東町5丁目9番11号 | × | — | ○ | × |
| 19 | 滝川高等学校 | 緑町4丁目5番77号 | × | — | ○ | ○ |
| 12 | 本町地区コミュニティセンター | 本町4丁目3番5号 | × | — | ○ | × |
| 19 | 中央児童センター | 新町2丁目6番1号 | × | — | ○ | × |
| 10 | 滝川工業高等学校 | 二の坂町西1丁目1番5号 | ○ | (北ブロック) | — | ○ |
| 12 | 江陵中学校 | 黄金町西1丁目7番18号 | ○ | (南ブロック) | ○ | ○ |
| 12 | 滝川第一小学校 | 一の坂町西2丁目1番70号 | ○ | (南ブロック) | ○ | ○ |
| 13 | 東小学校 | 文京町2丁目1番1号 | ○ | (南ブロック) | ○ | ○ |
| 13 | 中地区コミュニティセンター | 朝日町東2丁目2番4号 | ○ | (南ブロック) | ○ | × |
| 10 | 滝川市スポーツセンター | 二の坂町東3丁目2番1号 | ○ | (北ブロック) | — | ○ |
| 13 | 三世代交流センター北地区分館 | 黄金町西2丁目3番14号 | ○ | (北ブロック) | — | × |
| 16 | 東滝川地区転作研修センター | 東滝川町3丁目1番26号 | ○ | 東滝川町 | — | × |
| 15 | 花・野菜技術センター | 東滝川735番地 | ○ | 東滝川町 | — | ○ |
| 10 | 滝川第二小学校 | 滝の川町東1丁目1番45号 | ○ | (北ブロック) | — | ○ |
| 10 | 北地区コミュニティセンター | 滝の川町東2丁目1120番地180 | ○ | (北ブロック) | — | × |
| 12 | 開西中学校 | 西町3丁目7番12号 | × | — | ○ | ○ |
| 12 | 西小学校 | 西町6丁目7番17号 | × | — | ○ | ○ |
| 11 | 滝川西高等学校 | 西町6丁目3番1号 | × | — | ○ | ○ |
| 12 | 三世代交流センター | 西町2丁目2番1号 | × | — | ○ | × |
| 11 | 泉町福祉会館 | 泉町2丁目9番9号 | ○ | (南ブロック) | — | × |
| 11 | 扇町地区コミュニティセンター | 扇町2丁目18番28号 | × | — | ○ | × |
| 12 | 幸町地区コミュニティセンター | 泉町185番地3 | ○ | (南ブロック) | — | × |
| 9 | 滝川ふれ愛の里 | 西滝川76番地1 | × | — | ○ | ○ |
| 8 | 江部乙小学校 | 江部乙町東13丁目1426番地1 | ○ | 江部乙町 | — | ○ |
| 8 | 江部乙中学校 | 江部乙町1118番地1 | ○ | 江部乙町 | — | ○ |
| 8 | 農村環境改善センター | 江部乙町東11丁目13番1号 | ○ | 江部乙町 | — | ○ |
| 8 | 道の駅たきかわ | 江部乙町東11丁目13番3号 | ○ | — | ○ | ○ |

避難場所一覧

*洪水に係る避難対象地区は、大規模水害時において一部の指定緊急避難場所に避難者が集中しないよう、また、避難者の避難距離の均衡を図るため原則的な割付を設定させていただいているものです。

本町、大町、一の坂町西、幸町、緑町、東町、西滝川にお住まいの方は(北ブロック)の指定緊急避難場所へ、
泉町、明神町、柴町、扇町、西町、流通団地、花月町、新町、有明町、空知町、中島町にお住まいの方は(南ブロック)の指定緊急避難場所へ

【注】これらの指定緊急避難場所のほかに、一般の避難所での避難生活が困難な高齢者、障がい者等の要配慮者を収容するための福祉避難所を事前に協定を締結した事業者の協力の下、必要に応じて指定、開設します。

7 備蓄品チェックリスト

びちくひん じぶん じゅんぴ
 ~備蓄品って自分で準備しておかないとダメなの?~

災害時に必要な物資は各自でご用意ください

災害発生の前後で、水や食料品をはじめ生活物資等が一気に**売切れや品薄になる**ことが想定されます。

市が保有する限られた備蓄品では、全ての被災者の様々なニーズに応えることには限界がありますので、日頃から各家庭において災害時に備えた備蓄品等の準備をお願いいたします。



非常時にすぐに持ち出せるように準備しておきたい物の例

| | | | |
|---|---|--|---|
| ◆情報通信機器 <input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> 充電器、モバイルバッテリー <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ（電池式） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | ◆医療・感染予防品等 <input type="checkbox"/> 常用薬 <input type="checkbox"/> おくすり手帳 <input type="checkbox"/> マスク <input type="checkbox"/> 消毒液 <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ <input type="checkbox"/> 体温計 | ◆貴重品 <input type="checkbox"/> 現金 <input type="checkbox"/> 預金通帳 <input type="checkbox"/> 印鑑 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> マイナンバーカード <input type="checkbox"/> | ◆明かり <input type="checkbox"/> 懐中電灯、携帯ランタン <input type="checkbox"/> 乾電池（多めに用意） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
| ◆食料・食器等 <input type="checkbox"/> 保存食 <input type="checkbox"/> 缶詰 <input type="checkbox"/> チョコレート <input type="checkbox"/> 飲料水（ペットボトル） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> 水筒 <input type="checkbox"/> 紙皿 <input type="checkbox"/> 割箸、スプーン <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | ◆その他 <input type="checkbox"/> 衣類（下着、上着等） <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> 毛布や敷布（季節に応じて調整） <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ <input type="checkbox"/> 耳栓（ストレス防止） <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |

復旧までの間を自宅避難で乗り切るために準備しておきたい物の例（上記以外・最低3日間分）

（水道や電気、ガスなどのライフラインが途絶えてしまう可能性も踏まえた備えをしましょう。）

| | | | |
|--|---|--|--|
| ◆食料等 <input type="checkbox"/> レトルト食品 <input type="checkbox"/> カップ麺 <input type="checkbox"/> ウォータータンク等への貯水 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | ◆衛生関係等 <input type="checkbox"/> 簡易トイレ（携帯トイレ） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | ◆調理・暖房 【調理】 <input type="checkbox"/> カセットコンロ、ガス <input type="checkbox"/> 固形燃料 【暖房】 <input type="checkbox"/> ストーブ（電池式） <input type="checkbox"/> 灯油（ポリタンク、ポンプ） | ◆その他 <input type="checkbox"/> ポリタンク等への生活用水の貯水 <input type="checkbox"/> 着火用ライター <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> |
|--|---|--|--|

※各家庭の状況に応じて乳児や高齢者等に必要な品などについて書き足しておきましょう。

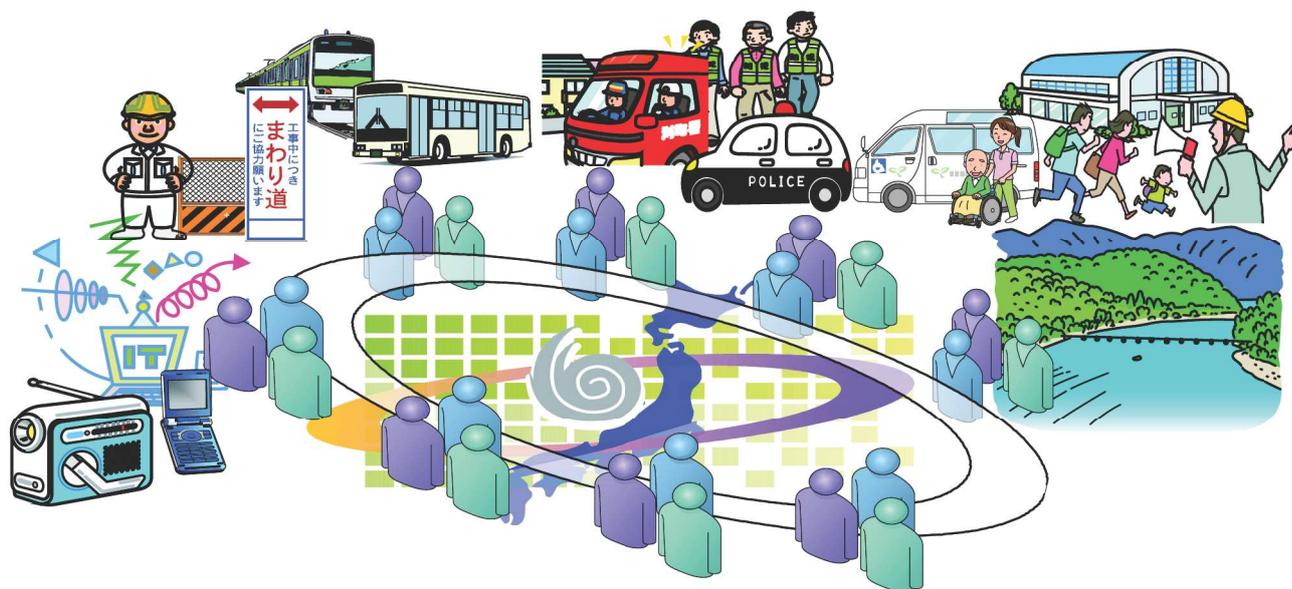
8 タイムライン防災とは

～タイムラインって、どういう意味？～

「いつ・誰が・何をするか」で災害に備える！

滝川市では、国や北海道などの公的機関のほか、民間事業者、団体などと連携を図りながら、主に水害を想定した災害対応への体制を構築しており、その取組の基本に**タイムライン**という考え方を採用しています。

これは、特に台風の発生から滝川市内に影響が生じる（災害が発生する）までの猶予時間（**リードタイム**）を利用して事前の防災活動が行えるよう「**いつ・誰が・何をするか**」を、前もって時間の流れとともにリストアップしておき、とるべき対策をもれなく円滑に進めることで、災害による被害の発生をできるだけ防ごうというものです。



想定される主な状況

ステージごとの目標

| タイムラインステージ | 想定される主な状況 | ステージごとの目標 |
|-------------|--|--------------------|
| タイムラインステージ1 | 前線の停滞、台風の接近 滝川市で水害が発生する可能性 | 準備 |
| タイムラインステージ2 | 局所的な急激な大雨、大雨警報の発令 内水氾濫の発生 | 避難（内水） 内水氾濫対応 |
| タイムラインステージ3 | 石狩川などの水位が水防団待機水位を超過 その後も雨が継続する見込み | 早期避難（外水） 外水氾濫対応 |
| タイムラインステージ4 | 石狩川などの水位が避難判断水位に到達見込み その後も雨が継続する見込み | 避難（外水） 外水氾濫対応 |
| タイムラインステージ5 | 石狩川などの水位が氾濫危険水位を超過 | 避難完了 |

9 たきかわさん一家のマイ・タイムライン

わ や
～我が家もマイ・タイムライン～

家庭でもタイムライン防災を!

突如発生する地震と違い、一般的に台風を伴った豪雨災害などは数日間のリードタイム（→31 ページを参照）があります。このリードタイムを有効活用するために、前もって「いつ・誰が・何をするか」を決めておくタイムラインの考え方は、家庭でも取り入れることができます。たきかわさん一家を参考に、皆さんのご家庭でも我が家のマイ・タイムライン（裏表紙）を作ってみませんか。



近所で一人暮らしの山田さんのおばあちゃん ※災害時はたきかわさんがケアすることになっています。

たきかわさん一家

たきかわさん一家

| | |
|-------------|---------------|
| 滝蔵（たきぞう）さん | 無職、趣味はマラソンと俳句 |
| 羊一（よういち）さん | 会社員、町内会役員 |
| 菜菜子（ななこ）さん | 主婦、ママさんバレー部所属 |
| 秋桜（こすもす）ちゃん | 小学4年生、合唱部所属 |
| 空（すかい）くん | 幼稚園児、いたずらっ子 |

たきかわ

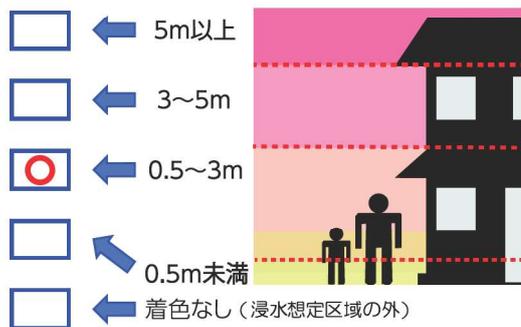
家の洪水タイムライン

サンプル

1 ハザードマップの確認

（→4ページでチェック済み）

①どの程度浸水する可能性があるか？



②家屋倒壊等氾濫想定区域内にあるか？

←該当する ←該当しない

洪水発生に備えた我が家の避難の考え方

27ページを参考に検討しましょう。

- ①避難準備の必要性 あり なし
- ②避難開始のタイミング 警戒レベル（4）
（避難に時間がかかる人がいれば3、いなければ4）
- ③避難先
 - ・お世話になれそうな親類や知人等の家
（ たきかわ 羊二 ）さんの家
 - ・洪水に対応する指定緊急避難場所中最寄りの指定緊急避難場所

29ページを見て検討しましょう。

【避難対象地区】（ 南ブロック ）
【指定緊急避難場所】（ 滝川第一小学校 ）

避難する時は最新の指定緊急避難場所開設情報を確認しましょう。

2 タイムライン（いつ・誰が・何をするか）

| 警戒レベル1～2 | 警戒レベル3 （避難準備・高齢者等避難開始） | 警戒レベル4 （避難開始） | 警戒レベル5 （災害発生） |
|---|---------------------------|-----------------------------------|------------------|
| ○ テレビやインターネット、ラジオなどで情報収集をする。FM G'Skyは常に流しておく。（羊一と菜菜子） | | | |
| ○ 家族全員が揃っていない時は、全員を家に集めるため連絡したり、秋桜や空を迎えに行く。（菜菜子） | | | |
| ○ 弟の羊二に連絡してお世話になれるか確認。（羊一） | | | |
| ○ ダメならば、市の開設している指定緊急避難場所の情報を確認し、避難先を決定する。（羊一） | | | |
| ○ 非常時持出品の最終確認と準備をする。（菜菜子） | | | |
| ○ 山田さんのおばあちゃんに避難の準備をするよう声をかける（滝蔵） | | | |
| | | ○ ガスの元栓や電気のブレーカー、戸締りなどの確認をする。（羊一） | |
| ○ 家族全員と山田さんで避難開始 | | | |

我が家のマイ・タイムラインを作成してみよう

家の洪水タイムライン

1 ハザードマップの確認

(→4ページでチェック済み)

①どの程度浸水する可能性があるか？

| | | |
|--------------------------|------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | ← 5m以上 | |
| <input type="checkbox"/> | ← 3~5m | |
| <input type="checkbox"/> | ← 0.5~3m | |
| <input type="checkbox"/> | ← 0.5m未満 | |
| <input type="checkbox"/> | ← 着色なし(浸水想定区域の外) | |

②家屋倒壊等氾濫想定区域内にあるか？

← 該当する ← 該当しない

洪水発生に備えた我が家の避難の考え方

27ページを参考に検討しましょう。

- ①避難準備の必要性 あり・なし
- ②避難開始のタイミング 警戒レベル()
(避難に時間がかかる人がいれば3、いなければ4)
- ③避難先
 - ・お世話になれそうな親類や知人等の家
()さんの家
 - ・洪水に対応する指定緊急避難場所中最寄りの
指定緊急避難場所

29ページを見て検討しましょう。

【避難対象地区】()

【指定緊急避難場所】()

避難する時は最新の指定緊急避難場所開設情報を
確認しましょう。

2 タイムライン (いつ・誰が・何をするか)

| 警戒レベル1~2 | 警戒レベル3 (避難準備・高齢者等避難開始) | 警戒レベル4 (避難開始) | 警戒レベル5 (災害発生) |
|----------|---------------------------|------------------|------------------|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

- ・32ページのサンプルを参考に、家族で話し合い、自由に作ってみましょう。
- ・いきなり書き込まずに、付箋などに思いついたことを書き出してから、項目の整理、順番の並び替えなどしてから書き込むとスムーズに作れます。

災害時は電話がつながりにくくなるかもしれない、 そんな時に備えて災害用伝言ダイヤル171

171

ガイダンスに従い、
録音か再生を選択

自宅の電話番号など

0XX XXX XXXX

伝言の録音又は再生
ができます。

どの電話番号に伝言を残すのかを家族で決めておきましょう。またパスワードの設定も可能です。

お互いの居場所や待ち合わせ場所、安否確認などについての伝言(20件まで)を録音、再生することができます。
くわしくはNTTのホームページなどでご確認ください。